

# 図書館だより

— 新入生歓迎号 —

第37号 平成18年4月11日  
高松工業高等専門学校図書館  
TEL (087) 869-3813  
FAX (087) 869-3948

## 小川洋子 『博士の愛した数式』 について — 新入生の皆さんへ —



図書館長 長谷川 隆

新入生の皆さん、次の問題に教えてください。

- 問1 220と284の関係は？  
問2 28が完全数と言われる理由は？そして、背番号が28である阪神タイガースの往年の名選手は？

これは、映画化もされた、小川洋子の『博士の愛した数式』の中に出てくる問題です。この小説を読むと国語教師である私も数字に不思議な魅力を感じます。理系の学問に面白さを感じるであろう皆さんであればなおさらでしょう。

小川洋子は私の好きな作家です。派手さはないのですが何より言葉に確かな重みを感じます。1991年（平成3年）、『妊娠カレンダー』で芥川賞を受賞しました。妊娠した姉の無理難題に辛抱強く応える妹の、生まれるはずの赤ん坊に対する、確かな「殺意」が印象的でした。『博士の愛した数式』でも、博士の義姉と家政婦である「私」の関係にそれがほの見えます。この小説の影の部分です。

しかし、影があるということは明るい光もあるということです。それは何と言っても、「博士」の存在でしょう。博士は交通事故のために「頭の中に80分のビデオテープが1本しかセットできない状態」になっています。つまり、80分経過したことはほとんど忘れてしまうのですが、善意のかたまりです。しかし、社会に何の貢献もしていないように見える、この生活に意味があるのでしょうか？。それがこの小説のテーマだと思います。私にはこのような無垢な存在が認められない社会こそ存在価値がないように感じられるのですが…。

図書館にはいろいろな本があって、いろいろな価値観によって書かれています。私は最近、読みたい本を読むだけでは人間の幅が広がらないような気がしています。図書館はただでつまみ食いができる場

所です。科学書でも哲学書でも、株の本でも、小説でも、つまみ食いをしてみましょう。美味しかったら全部読めばよいのです。ぜひ利用してみてください。しかし、図書館はみんなが利用する場所です。ルールもきちんと守ってください。特に、貸出期間（2週間）、静粛・飲食厳禁についてはお願いします。

ところで、私も「博士」のように忘れるところでした。最初の問題の答えを書いておきましょう。

[答え]

問1

220の、自分自身（220）を除いたすべての約数を足すと284。同様にすると、284は220。このような2つの数を「友愛数」と呼ぶのだそうです。220は、家政婦である「私」の誕生日（2月20日）。284は博士が大学時代、超越数論に関する論文で学長賞を獲った時にもらった腕時計に刻まれていた番号。「私」と博士の不思議なつながりが感じられます。

$$220 : 1 + 2 + 4 + 5 + 10 + 11 + 20 + 22 + 44 + 55 + 110 = 284$$

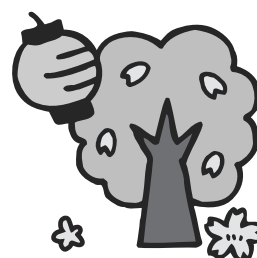
$$284 : 1 + 2 + 4 + 71 + 142 = 220$$

問2

28の、自分自身（28）を除いたすべての約数を足すと28。そこで、28を完全数と呼ぶのです。28の背番号を持つ阪神の選手は江夏豊。博士と「私」はもちろん熱烈な阪神ファン。

$$28 : 1 + 2 + 4 + 7 + 14 = 28$$

（はせがわ・たかし）



## 修 了 生 か ら

### 図書館でのアルバイト

建設工学専攻科修了生

角南 有紀



私は、昨年4月から1年間、高松高専図書館でアルバイトをしていました。

図書館の仕事といえば、本の貸出し・返却の処理、書架の整理などがまず真先に頭に浮かぶかと思えます。私もアルバイトをする前は、それくらいしか知りませんでした。しかし、いざ始めると、それら以外の仕事が多くあり、それらひとつひとつを丁寧に教えて頂きました。その中で一番思い出深い作業は、背表紙のラベル貼りです。ラベルとは、本の背表紙下端に分類記号を印字してあるシールのことです。「ラベルは本の表札だから、きれいにしておかないと格好悪い」と教わりました。私たちは配架されている本をコンピュータで検索して探すとき、分類記号で探すことが比較的多いです。なるほど、家を

探すときの表札と同じ役目をしています。表札の形や色、位置が同じであれば探しやすい。配架図書も同じで、同じ目線の位置にラベルがあれば目線が散らず、探しやすくなります。そのため、ラベル貼りの作業では、本の下端から1.5センチメートルの位置にきっちりと貼るようにしていました。利用者の方々がわかりやすいように努めることが重要であることを教えて頂きました。その他、アルバイトでは色々な作業をさせていただきましたが、どれも小さな気配り、こまごました作業が多かったように感じました。数あるアルバイトの中でも図書館で働いてみて、ほかの商売や家庭教師などもまた違う「働く」という感覚に触れられたことは、新たに自分の就業に対する視野を広げる機会になりました。

最後になりましたが、アルバイトをするにあたり、図書館長をはじめ多くの方々にお世話になりました。アルバイトは1年間でしたが、高専生活7年間勉学を支えていただき、ありがとうございました。これからも私たち工学系学生の貴重な場であってほしいと思います。

(すなみ・ゆうき)

## 卒 業 生 か ら

### 図書館のCD

機械工学科卒業生

下津屋 慶明



僕が図書館をよく利用するようになったのは、教室と図書館が近くなった3年生の頃からだったと思います。図書館へ行くようになり、CDがたくさんあることに気づいた僕は、主にCDを借りるために図書館へ通いました。たくさんのCDを聴き、少し音楽についての知識がついてくると図書館のCDコーナーには名盤と呼ばれているものがたくさん並んでいることに気づきました。後に、CDを選んでいる人が音楽に詳しい人だと知った時は、ああやっぱり、と思いました。

他にも雑誌、マンガ、DVDなどもたくさんそろっていて、図書館は気軽に立ち寄ることのできる居心地のいい場所になっています。息抜きに図書館へ行き、「花より男子」やTJKagawaはよく読みました。

卒業を前にして、もっと図書館を利用すれば良かったと少し後悔しています。DVDを図書館で見たことや、CD、本のリクエストをしたことが無いので、もったいなかったなあと思っています。

在校生のみなさんや、新入生のみなさんも、図書館に足を運んでうまく利用してほしいと思います。

(しもつや・よしあき)

### 新入生だからこそ

電気情報工学科卒業生

大角 卓也



高専の授業は、学年が上がるごとに専門的な科目が増えより難しいものになります。実験などのレポートでは自分で問題点を考え、それについて調べることが要求されてきます。そのため、高学年にもなると指定の教科書だけでは授業についていけない科目も出てきて、ほとんどの人は自然と図書館を利用する機会が出てくることでしょう。しかし、それと同時に忙しさが増えていき、普通の小説や雑誌などを読む時間がなくなってきます。図書館に置いてある本は、専門的な本ばかりではなく、もちろん専門書の数は高専で学習する分野に限れば公立図書館に比べて驚くほど多いものですが、むしろそうではない本の方が多いです。最近ではヒット小説の映画・ドラマ化が盛んで、それらを見てから小説に興味を持って読み始める人も多いようですが『世界の中心で愛を叫ぶ』『ノブタをプロデュース。』『フライダイフライ』『博士の愛した数式』などの原作は映画・ドラマ化される以前から図書館にはもう置いてありました。高学年になってから、これらの本を読みたいと思ってなかなか時間が取れないものです。結局映画・ドラマ化されてから見るのであれば、時間のある低学年のうちに読んでしまっただけですか？そして高学年になって、低学年のとき読みあさった本の中から映画化される本が出てくれば、「あっ、これ何年か前に読んだ本だ」と周りの人に自慢しましょう。選書眼に優れた高専の先輩達？がブックハンティングなどで厳選した新書を購入してくれているので、外れは少ないと思いますよ。

(おおかど・たくや)

## 卒業生から

### 私の青春の本箱

制御情報工学科卒業生

岸 寿子



本は読みたいし、お金なしΣ(°Д°\*)→図書館でGets！  
もっともっと自分の好きな本を読みたいなあ→図書委員  
におなりませ。

年2回、1万円予算のブックハンティングで自分の好きな本が買える。本が**本友**(本当の友達)のあなたなら、自宅にも本がありすぎていることでしょう。だったら自分の本箱は高専の図書館だと思えばいい。すると自分の部屋のなかもばっちりすっきり☆

■必要な時に必要なだけ賢く借りる。図書の予約もOK。こんないいことない。

ある日、参考書代を親からもらうとしよう。TOEIC、漢検、専門の本となんでも図書館にあった。ならば、お金は有意義に使おう。使用例：人生の充実の社会見学、皮下脂肪の蓄積等。

■勉強は図書館を利用。もちろん試験勉強も◎。ちなみに図書館は飲食厳禁ですよ。(誰か生チョコ食べよったで。)

ところで驚くべきお知らせを。高専の図書館は発売直後のDVDをみるのが可能だし、CD、漫画だってある。図書館の人がいい人だからよりよい図書館使用の裏ワザをすることができるかもしれませんよ(笑)。高専生活をしっかりと楽しんでください。メカトロや卒研で多忙な日が来る前にDVDを満喫。忙しい合間にはCDで気分転換。ちょっと優雅に小説なんか読んでみる。ベストセラーはもちろん、名作も。

■図書館で気分転換。背もたれ付のチェアあり。図書館で青春でした☆

(きし・としこ)

### 図書館への感謝

建設環境工学科卒業生

黒田 望



高専5年間を通して、図書館にはお世話になってばかりでした。日頃は本に親しむ場として、レポート直前には知識の宝庫として、4年になって図書館へ通うことが多くなり職員の方々とも仲良くなりました。「いつもがんばっているわね。」と声をかけられたのがきっかけで図書館へ行くたびに話をしました。落ち込んでいるときは、優しい言葉にどれだけ励まされたことか。

図書館はいろいろな人によって支えられていました。今さらながら思うのが、図書委員の存在です。図書館だよりを通じてお勧めの本について教えてもらい、興味を持った作品もありました。結局一度も参加しませんでした。が、ブックハンティングされた多種多様な本を眺めているだけでも楽しかったです。また、図書館といえば松原先生です。机のしきりが突然なくなり、開放的になったことに気づきましたか？様々なジャンルの絵がかけられていることに気づきましたか？私たちが知らぬ間に、松原先生がして下さっていました。図書館を大いに活用した者として、お世話になった全ての方々にお礼を言いたいです。ほんとうに、ありがとうございます。

みなさん、最近は漫画やライトノベルなど気軽に読める本もありますよ。まずは、図書館に来るきっかけにしてみたいかがでしょうか？

(くろだ・のぞむ)

## 図書委員会から

### ブックハンティングについて

2年S組 瀧井 宏起



本を選ぶのも一苦労です。

今までに2回ブックハンティングに行きました。クラス予算一万円以内でマンガ以外の本を買う、そんな条件は小説を読む私にはぴったりだと思いました。さて、あのブックハンティングに行って面白かった小説を手当たりしだい持ってきたのはいいですが…先生あるいは友達に「その本は意味がわからない」で却下却下の連続で、結局そんなに欲しい本が買えなくて、あまった予算のために本屋さんの中を走り回っていい感じの本を補填するという、なんとも「何だかな～」な感じで終わりました。

人には当然ながら「好み」というものがあります。そしてそれは時に他人と相容れないところまでのものになります。このブックハンティングにしても、私一人の好みではジャンルが偏ってしまうのが現実。だから、やっぱりブックハンティングはみんなそろって買いに行くのが一番だと思います。素晴らしい本は沢山あります。しかし私一人ではそのうちのどの程度もそろわないと思います。みんなで読む本はみんなで選んだほうがいいんじゃないかなと思います。

日々の娯楽に少々物足りなさを感じた人は、ここで一度このブックハンティングに参加して、素晴らしい本を、あなたの心に、高専生全員の心に、新鮮を取り入れてはどうでしょうか？

(たきい・ひろき)

## 本等との出会い

### 本について

建設環境工学科

中治 弘行



私は読書嫌いである。したがって、読んだとしても年に数冊あるかないかである。読書嫌いになった理由は、ただひとつ、夏休みの「読書感想文」という宿題のせいだ。どう考えても、あれは本を読む楽しみを子供から奪うためのものであるとしか思えない。今から考えれば、自分の考えをまとめて表現する能力の育成に役立つ宿題なのかもしれないが、「感想文を書くためだけに本を読む」

という行為が意味のあるものを感じられず、そのまま読書が嫌いになってしまった。その結果、本を読めないまま大人になってしまったために文字を読むことが習慣づけられていないことで損をしているように、この頃では思える。もうちょっと読書癖をつけておけばよかったと思っても、後悔先に立たずとはまさにこのことである。お手軽な『生協の白石さん』でさえ、はじめから終りまで読みきるのに数日かかった上に、最後の方には「まだあるのか…」と少々苦痛を覚えるほどであった。学生諸君には、このようなことにならないために、本を読む楽しさを見付けてどんどん読んで欲しい。遅ればせながら、読書の楽しみを取り戻したいので、面白い本があったら教えてもらいたい。

(なかじ・ひろゆき)

### 本との出会い

一般教育科 坂本 具償



ここに一冊の本があります。外岡秀俊著『傍観者からの手紙 FROM LONDON 2003-2005』（みすず書房、2005年8月発行）です。この本は特派員としてロンドンに赴任している朝日新聞ヨーロッパ総局長外岡秀俊氏の報告集で、55通の手紙から成り立っています。その1通1通が、ある事件・事柄についての現場取材と時局分析から構成されていますが、単なる報告集ではありません。その最も大きな特色は、時局の情報が古びてしまわないように、つまり「将来にも何らかの意味をもつ」ように、文学作品という濾過器を通して表現されているところにあります。外岡氏は「時局情報から不純物を取り除き、一つの時代のかたちを定着させようとする試み」だと言っています。従って全ての手紙には文学作品の表題がつけられています。そこに取りあげられている作品は、私にとっては、読んだことのないものの方が多いのですが、手紙文を読んでいく中で、読んでみたいなど好奇心をそそられるものもたくさんありました。

15通めの手紙に「君主論」とあります。ご存じのように15世紀後半から16世紀前半を生きたイタリアのマキアヴェッリの『君主論』です。外岡氏は、若いときには『君主論』を「言葉の陰で策略を巡らす統治者の内奥への案内書」と読み解き、「その罠に捕らわれないための反面教師と見なした」と言います。ところが、「米国が泥沼にはまったイラク情勢の惨状を、毎日のように見聞き」する今、再読してみても、その書が「自らを含む人間の邪悪さと、邪悪を受け入れる人間の弱さを土台としていること」を知り、「倫理の基準によって人間が邪悪であると裁断しながら、政治をその倫

理から切り離して考察し、いかに安定を維持するかを説いている」ものと解し、以前とは理解が変わったことを述べています。そう言えば4年生の文学の授業で取りあげた高橋和巳「論語 私の古典」でも、「読み手の側の社会的経験や知識の深まり」によって、「その想像が変容され修正され充填される」とあったのを思い出します。読書によって人はなにがしか成長するものだろうと信じていますが、こちらが成長することによって本もまた成長するものなのでしょう。

ところで、外岡氏の「君主論」に対する捉え方を読みながら、中国の戦国時代末期に書かれた『韓非子』のことが私の頭をよぎりました。荀子が「性悪説」を唱えたのは有名ですが、その弟子の韓非によって書かれた書物です。荀子は人間の徳性に依拠する「礼」によって「悪」を矯正しようとしたのですが、韓非は客観的で厳しい強制力をもつ「法」による統治を唱え、刑罰を重視しました。人間というものを信じなかったのです、徹底的に。そして『韓非子』を読んだ秦王（後の始皇帝）は、いたく感激して韓非を呼び寄せますが、李斯らの讒言によって自殺させられてしまいました。まさしく信用できない人間によって死に追いやられてしまいました。『韓非子』には、現状分析から始まって、君主のあるべき姿、君主が臣下を統御するための細かな術などが、寓話を駆使しつつ述べられています。韓非の法思想が実施されれば、とても生きてはいられないほど苦しくて窮屈な世の中になるのでしょうか、究極のその目的は、秩序の安定ということにつぎるのかもしれませんが。マキアヴェッリの『君主論』のように。

依頼された字数をかなり超えてしまいました。なんだかこの自分の文章自体が秩序がなくなってきたようなので、この辺で筆を置くことにしましょう。

(さかもと・ともつぐ)



『意味がなければスイングはない』

村上春樹著 (文藝春秋)

小説家としての村上春樹はともかく、エッセイスト (特に音楽関係の) としての村上春樹は全面的にすばらしいと思う。クラシック、ジャズからスガシカオまで、初めての人も相当聞き込んだ人も、この本からは必ずや得るところがあるはず。(図書館でこの本で扱われているCDのコーナーを作っていたので、ぜひそちらも！)

一般教育科教員 高橋 宏明

『人は見た目が9割』

竹内一郎著 (新潮社)

コミュニケーション能力の重要性がよくいわれませんが、みなさんはノンバーバルコミュニケーションという言葉を知っていますか？簡単に言うと言葉以外の情報伝達のこと、人間の情報伝達の実に93%を占めるそうです。我々が自然に使っているこの手段をよく知ることで、人間関係もよりスムーズに進むと言えます。空気が読めない、間が悪い、いつもなんとなく会話がちこちこなくなってしまうあなたに一読をお勧めします。

機械工学科教員 吉永 慎一

『眼が人を変える』

田村知則・小林信也著 (草思社)

イチローの眼はなぜよく見えるのか？イチローの眼のビジョン・トレーナーを勤めた著者は、眼と心理や行動との関連性を追求し、眼をうまくトレーニングする方法を解説している、パソコン画面に疲れた現代人が忘れかけている眼の本質的な機能を健康的な眼と心を取り戻すための必読書。

建設環境工学科教員 松原 三郎

『チーム・バチスタの栄光』

海堂尊著 (宝島社)

現役医師が執筆した医療現場を舞台にしたミステリー。大学病院で行われたバチスタ手術 (左心室縮小形成術) における原因不明の術中死をめぐる、調査の依頼を受けた万年講師がその謎を追う。医学用語が多く出てくるが、コミカルなタッチで読みやすい作品である。

機械工学科教員 小島 隆史

『大人が立ちどまらなければ』

小柳晴生著 生活人新書 (NHK出版)

著者は本校にも来ていただいたことのあるカウンセラー。私もお世話になったことがあります。香川大学の先生でしたが、2年前に55歳で退職されて現在放送大学客員教授。「千と千尋の神隠し」の解釈は宮崎駿ファンならずとも一読の価値があります。「人の期待に沿わないで生きる」は密かに私も心がけているのですが…。

一般教育科教員 長谷川 隆

『生きて死ぬ智慧』

心訳・般若心経 (小学館)

これほどまでに心に響く文章がお経に込められていたのかと感じた一冊です。心の経典と名付けられた由縁を感性豊かに、また科学的に現代語訳にして、仏教思想を教えてください。仏教に興味のない方でも人生を穏やかに、より良く生きるために一読していただければと思います。

4年M組 後藤 勇人

『ハリーポッターと不死鳥の騎士団』

J.K.ローリング著

おなじみハリーポッターシリーズ第5弾。今回の物語は、前回同様上下巻のセットで、更にページ数が増えています。また今作品では、例のあの人がハリーを襲ったり、何とあの人が死んだり。最後の100ページの展開はさすがハリーポッター。図書館には全巻ありますので、ぜひ読んでください。

3年M組 植田竜生

『その日のまえに』

重松清著 (文藝春秋)

とてもいい本だと思います。ぜひ読んでください。たまーに、このような本を読むと、空気がおいしくなるというか、空が高くなるというか、浄化される心持ちがします。

5年E組 多田 悠一郎

『魔法使いハウルと火の悪魔』

ダイアナ・ウィン・ジョーンズ著

長女は何をやってもダメ、という古い考えの中、ソフィーは帽子店の長女として生まれました。ある日ソフィーは荒地の魔女に90才の老婆に変えられ、ハウルの動く城に住みつきます。ジブリと原作では違うところがあるので誰でも楽しめます。図書館にDVDや姉妹編 (アプダラと空飛ぶ絨毯) もあるので、ぜひ。

2年C組 西村 彩

『死語にしたいくない美しい日本語』

日本語倶楽部 (河出書房新社)

この本には、様々な日本語の言い回しが数多く載っています。知っている言葉が半分にも満たないかもしれませんが、だからこそ読んでいて「そんな言葉があったのか！」という発見が楽しめます。

また、ルビを振ってあるのでとても読みやすくてお勧めの一冊です。

5年M組 島村 豪敏

新

着

図

書

から

❖ 図書館に新しく入れた本



『恐怖の存在』

マイクル・クライトン著 (早川書房)

地球温暖化を題材にしたクライトン最新作。環境テロリストの計画を阻止する、というのガストローリーの主軸。その中でクライトンは「地球温暖化は公正に科学的確証を得た事実なのか？」と問う。是非、一読ください。そして、“真実”を考えてもらいたいと思います。

2年E組 矢野 正人

『夜市』

恒川光太郎著 (角川書店)

この本は、第12回日本ホラー小説大賞を受賞した作品です。文句なしの大賞作です。

ほとんど再考の余地なく大賞に推された作品です。僕はもう3回も読み直しました。次のページをめくるのが怖いけどめくらずにはいられない！そんなドキドキ感をあなたにプレゼント!!

3年C組 岡田 康宏



『砂の女』

安部公房著 (新潮社)

人生に潜む震というか、人生のからくりを見せ付けられる感じがします。真実が見えてくると思います。毎日げげだるいと思っているソコあなた!!!この言葉にときどきした人は、この本を読んでみてはいかがでしょうか。あと、あんまり長くないのでく読めます。

5年E組 多田 悠一郎



『続弾！問題な日本語』

そくだん 北原保雄編著 (大修館書店)

「汚名挽回」でも「汚名返上」でも結果は同じだと書かれると国語教師としては困るわけだが、第1弾に続いて読む価値はある。「ら抜き」言葉が市民権を得る日は遠くないと正直思う。しかし、「ありえない」はやめてほしい。

一般教科教員 長谷川 隆



『ここが知りたいロボット創造設計』

米田完・大隈久・坪内孝司著 (講談社)

4Sメカトロニクスシステム設計のテキストで、同じ著者による『はじめてのロボット創造設計』の続編。メカトロニクスを卒業し、ロボティクスを学ぶための実務的な入門書である。ダイナミックを考慮したロボット制御を知るための第一歩として…。

制御情報工学科教員 平岡 延章



『図面って、どない描くねん!』

山田学著 (日刊鋼業新聞社)

図面を描くための基本ルールを学んだら、製図 (CAD) の勉強は終わったと考えていませんか。図面はモノづくりの指令書であり、設計者には製品の仕上がりを意識した作図テクニックが求められます。ちょっとした図面の違いが、加工コストや組立て精度に跳ね返ります。

制御情報工学科教員 平岡 延章

から

＊図書館に新しく入れた本

『GNU Make 第3版』

R.Mecklenberg著 矢吹道郎・菊池彰訳 (オライリージャパン)

UNIX (Linux) でプログラムを作るとき、お世話になるのが“make”と呼ばれるツールです。プログラム本体と同じぐらい大切ながら、なぜかとっつきにくい“make”。この本を片手に、makeファイルの謎解きをし、自前のmakeファイルを作ってみよう。

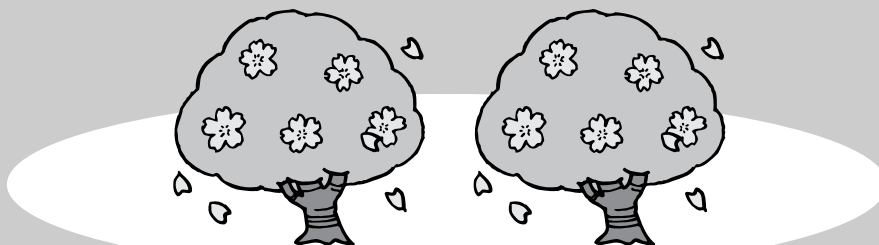
制御情報工学科教員 平岡 延章

『PIC in Practice』

D.W.Smith著 (Newnes (Elsevier))

PICの動作とプロセッサ関連分野の英文が同時に学べる本。PIC使いのあなたにとっては、技術英文読解の良い演習に、英語の得意なあなたにはマイクロコントローラの動作を理解する手助けになるはず。しんどいのははじめの10ページほど、後はどんどん早く読めるようになるはず…。まずはチャレンジを!

制御情報工学科教員 平岡 延章



## ●第2回ブックハンティング本紹介

書名	分類記号	著者名
成熟のための心理童話	143.7	アラン・B・チネン
魔法・魔術	147.1	山北 篤
トヨタ流自分を变える成功ノート	159	若松 義人
トニー流幸せを栽培する方法	159	トニー・ラズロ
「モノ」の世界史	204	宮崎 正勝
三国志	222.043	市川 宏監修
ローマ人の物語13	232	塩野 七生
所さん&おすぎの偉大なるトホホ人物事典	280	トホホ史観学会
馬鹿について	304	Hガイヤー
イマイと申します。	326.26	イマイ
経済のことよくわからないまま社会人になってしまった人へ	330	池上 彰
会社のことよくわからないまま社会人になった人へ	335.4	池上 彰
日本(ひのもと)さん家(ち)の家計簿	342.1	読売新聞経済部
頭のいい子より賢い子の育て方	379.9	星 一郎
絵で楽しむ江戸のことわざ	388.81	時田 昌瑞
こんなにヘンだぞ!『空想科学読本』	404	山本 弘
新・食べるな、危険!	498.54	小若 順一
10日でおぼえるPerl/CGI入門教室	547.48	高橋 大吾
航空無線ハンドブック2006	547.66	イカロス出版
スーツの法則	589.21	中島 渉
スナイパー入門	659	かの よしのり
ダーリンは外国人	726.1	小栗 左多里
ブラックジャック語録	726.1	手塚プロダクション
わたしの時間旅行	735	山本 容子
SIGHT 究極のロック100曲!	764.7	ロッキング・オン
TVアニメ命言集	778.77	ブレインナビ編
囲碁勝ちを呼ぶ形勢判断上達術	795	加藤 正夫
目数小事典	795	囲碁編集部編
Javaゲームプログラミング	798	長久 勝
人を10分ひきつける話す力	809.4	斎藤 孝
ライトノベル☆めった斬り!	910.26	大森 望
猫宿り	913.6	辻 章
猫道楽	913.6	長野 まゆみ
ライヴ	913.6	山田 悠介
おまけのこ	913.6	畠中 恵
平成マシンガンズ	913.6	三並 夏
夢の中へ	913.6	園子温
三年身籠る	913.6	唯野 未歩子
レヴオリューションNo.3	913.6	金城 一紀
きみの友だち	913.6	重松 清
妖怪大戦争	913.6	荒俣 宏
ニュースキャスター	913.6	山川 健一
ひみつの花園	913.6	よしもと ばなな
疾走 上下	913.6	重松 清
DCSGダ・カーポ	913.6	後藤 美由紀
らいむいろ戦奇譚	913.6	あかほり さとる
涼宮ハルヒの憂鬱	913.6	谷川 流
涼宮ハルヒの消失	913.6	谷川 流
涼宮ハルヒの退屈	913.6	谷川 流
涼宮ハルヒの溜息	913.6	谷川 流
リリアとトレイズII	913.6	時雨沢 恵一
ナイトウィザードリプレイ	913.6	菊池 たけし
DCPCダ・カーポ プラスコミュニケーション	913.6	岡崎 いずみ
まじしゃんず・あかでみいVVI	913.6	榊 一郎
GOSICK V・S	913.6	桜庭 一樹
まかでみ・らでいかる1・2	913.6	榊 一郎
キノの旅9	913.6	時雨沢 恵一
蒼穹のファフナー	913.6	冲方丁
ドラゴンクルス3	913.6	あすか 正太
トリックスターズ	913.6	久住 四季
灰色のアイリスV	913.6	岩田 洋季
伝説の勇者の伝説4・5	913.6	鏡 貴也
EME BLACK 3	913.6	瀧川 武司
かりん増血記6	913.6	甲斐 透
新ロードス島戦記	913.6	水野 良
ツチヤの軽はずみ	914.6	土屋 賢二
最悪なことリスト	933	トリー・ヘイデン
恐怖の存在 上下	933	マイクル・クライトン
バイオハザード2・3・5	933.7	S・D・ベリー

